国立大学法人
大阪教育大学

Press Release

報道各位

2026 年 11 月 20 日

教員養成フラッグシップ大学5年目評価にて 最高評価「S評価」を獲得

本学は、教員養成フラッグシップ大学 5 年目評価において、最高評価にあたる「S 評価」を受けました。

本評価は、教員養成フラッグシップ大学に指定された 4 大学を対象に、指定期間 5 年間の取り組み状況について総合的に評価したものです。11 月 12 日（木）に開催された第 11 回教員養成フラッグシップ大学推進委員会において評価が行われ、本学は S 評価を受けました。

今回の評価では、明確な教師像のもと、ダイバーシティの観点に基づく「多重・協働による省察型カリキュラム」を基本理念として 5 年間取り組んできたこと、新たに開発した授業科目の教育効果が確実に現れていること、また、その実施を担う学内外の組織が有効に機能していることが高く評価されました。

他にも、次のような取組が評価されています。

〇教職課程における新たな授業科目の開発・実施

ディプロマ・ポリシー（DP）と整合する形で授業科目を開発・実施するとともに、各教科の指導法等の単位数を減じる一方、共通部分のオンデマンド化と対面による実践的指導を組み合わせたハイブリッド型の授業設計を行ったこと

〇全学的なファカルティ・ディベロップメント（FD）の推進

全学的な FD システムを構築し、大学教員の授業観の転換と授業の質の維持に取り組み、自己評価参加率が 90%を超えるなど、全学的な取り組みとして進めてきたこと

〇教育課程等に係る特例制度を活用した大学間連携

教育課程等に関する事項の改善に係る先導的な取組に関する特例として、全国初の認定を受け、札幌大学へのオンデマンド科目の提供を開始するとともに、大阪工業大学及び公立千歳科学技術大学とも同制度の認定を受けるなど、本学の取組を他大学へ着実に波及させたこと

今後に向けて

教員養成フラッグシップ大学の指定期間については、本年度が最終年度でしたが、来年度以降も新たな教員免許制度下での教職課程が開始するまでの間、指定が継続されることとなりました。

今回の評価を踏まえ、本学がこれまでに開発・実施してきた授業科目やカリキュラムの効果を検証するとともに、他大学でも活用できる形で知見を整理し、教員養成の在り方の変革に向けた取り組みをさらに

推進する所存です。教員養成フラッグシップ大学として、学内外の組織や大学間の連携等を通じて、これからの学校教育を担う教師の育成に取り組んでまいります。

【取材申込】2026 年 12 月 11 日（金）17：00 まで受付
取材を希望される場合は、下記 URL の「取材依頼フォーム」よりお申し込みください。
https://osaka-kyoiku.ac.jp/university/kouhou/pr_procedure/

本件に関するお問い合わせ先
国立大学法人大阪教育大学　総務部経営戦略課経営戦略係
TEL 072-978-3334
E-mail：kikaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

取材に関するお問い合わせ先
国立大学法人大阪教育大学　総務部広報室広報係
TEL 072-978-3344
E-mail：kouhou@bur.osaka-kyoiku.ac.jp